

「小規模多機能型居宅介護」の良質なケアを目指して……

事業者のネットワークを一緒に考えませんか

会場：福祉プラザさくら川（東京都港区） 参加費：4,000円 定員：100人（先着順）

小規模多機能型居宅介護は2007年1月末までに、441の事業所が全国で開設されました。

小規模多機能型居宅介護は、利用するお年寄りの生活を、24時間365日切れ目なく在宅で支えるというものです。その実現のために、在宅サービスでは初めて、月単位での包括報酬が採用されました。一方で、事業者の裁量によって、利用者の生活が左右されやすいという一面もあり、今まで以上に、事業者の質が問われています。

また、開設された小規模多機能型居宅介護事業所の多くは、新しいサービスであるがゆえに、悩み・迷いながら取り組んでいるのが実情ではないでしょうか。

これまで小規模多機能ケアの制度化を推進してまいりました「宅老所・グループホーム全国ネットワーク」では、「小規模多機能型居宅介護」の質の向上と適正な普及を目指して、都道府県ごとの事業者のネットワーク化を支援しています。

このたびは、全国の小規模多機能型居宅介護の事業者の方々がひざを交えて情報交換しあう場を設けました。地域の拠点として利用者や地域住民から信頼されるよりよい小規模多機能型居宅介護を目指す指定事業者のみなさん、互いに交流を深め、議論しませんか。

日時 2007年3月25日（日）13:30～17:30

18:00より懇親会を開催予定

会場 福祉プラザさくら川

〒105-0004 港区新橋6丁目19-2

TEL03-3433-0180

JR新橋駅下車 徒歩12分

JR浜松町駅下車 徒歩10分

都営三田線・御成門駅下車徒歩5分

都営浅草線・大門駅下車徒歩8分

内容 全国の事業者の状況・組織化の動き
実践者の取り組み状況
情報交換 など

基調講演「小規模多機能型居宅介護への期待（仮題）」

池田武俊（厚生労働省老健局計画課認知症対策推進室 室長補佐）

話題提供者

田中正廣（宅老所・グループホーム全国ネットワーク代表世話人）

川原秀夫（宅老所・グループホーム全国ネットワーク代表世話人）

小山 剛（高齢者総合ケアセンターこぶし園・施設長）

宮島 渡（高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ・施設長）



ネットワークを組織することで得られるもの

事業者同士の情報交換の場づくり

悩みや課題の共有と情報提供

運営推進会議の内容と進め方

ケアに関する相談ができる場づくり

小規模多機能ケアの、ケアの視点

日々のケアの体制と勤務シフト

研修などの質を考えあう場づくり

共同での研修会の開催

スタッフの交換研修

優れた事業所の取り組み紹介

制度の改善などの社会的な提言

家族との関係調整

ケアプランの作成

事例に基づいた検討会

自己評価の相互評価

地域を集約する場を

各都道府県で小規模多機能型居宅介護の事業者のネットワークづくりをすすめるとともに、全国規模のネットワークの立ち上げを予定しています。

参加申し込みについて

集い参加ご希望の方は下記の参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXのいずれかでお申し込みください(先着 100 人になり次第、締め切らせていただきます)。

折り返し、この参加申込書に受付印を押し、郵送またはFAXにて返送いたします。当日はその参加申込書をお持ちになり、会場までお越しください。

参加費 4,000 円は当日会場にてお支払ください。

受付・問い合わせ先

宅老所・グループホーム全国ネットワーク

事務局: 全国コミュニティライフサポートセンター

〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平 5-3-18-207

担当: 山越孝浩

TEL: 022-719-9240 FAX: 022-719-9251

http://www.clc-japan.com/takurousyo_net/

小規模多機能型居宅介護事業者の集い

FAX: 022 - 719 - 9251

FAX番号はお間違えのないようお願いいたします。

		事務局受付日		受付印
		月 日		
参加者氏名				
所属(事業所)				
住所	〒			
TEL		FAX		
E-mail	@ (セミナー案内やメルマガを配信します)			
懇親会参加	希望する	希望しない	いずれかにレ (費用: 5,000 円程度)	